

今号でお休みをいただきます。ありがとうございました！

最終号

伊興町自連 NEWS

IKUROHUA

イロハのいこう

第7号 2025年3月

伊興地区町会自治会連合会
(伊興町自連 Ikou Choujiren)

知ると分かる。すると変わる。



SDGs MODEL ADACHI

昭和25年生まれ、75歳。好きな言葉は「継続は力なり」。その言葉のとおり、町会役員は30年、趣味のゴルフも30年、カラオケも20年、スポーツ吹き矢(※)も10年続けている。さらに、消防団員としても30年活動した。昨年入団30年を機に退団したが、団員として長年活動してきた経験から、避難所運営会議(当紙裏面参照)も栗原北小学校の本部長として熱く取り組んでいる。例年、避難所運営訓練日は6月頃。伊興エリアで最も早い。

※的に向かって息を使って矢を放ち、得点を競うスポーツ

生まれ育った伊興が好きだ。地域のためになることを考え、30年前に役員になり、総務部長をはじめとする部長職や副会長を歴任。その間、機械関連の商社の営業職や独立開業するなど、多忙な仕事とも両立しながら町会役員を続けてきた。会長になって2年。伊興南町会は盆踊り大会等で自慢の「屋台メシ(当紙第3号参照)」を出店したり、茨城県下妻市との交流で親子農業体験ツアーを実施するなどイベントも多い。「歴代の会長や役員が築いてきたものを大切にしたい」という思いで取り組んできた。頼れる役員や協力してくれる町会員のおかげでイベントはいずれも盛況。これまでの勢いは失っていないと自負している。「イベントの開催は大変ですが、皆さんに喜んでもらえるのが本当に嬉しい。参加すると近所に知り合いも増えるし、町会加入のきっかけになることも。しっかり次世代に引き継ぎたい。地域のためです」。

歴代の会長や役員
の思い
次世代に引き継ぐ
ために



Horinouchi Harunobu

伊興南町会長

堀之内 晴信

会長に訊け!

昭和29年生まれ、70歳。趣味は相撲観戦や神社・仏閣巡り。家の周りの草むしりなど、地域での活動も心地良い。「自分の趣味は結局のところ、地域活動かもしれない」。10年前、奥様を亡くして辛かった時も地域の人たちとのつながりに救われた。「趣味、地域活動」の会長のことを、子どもたちや孫たちも応援してくれる。「じいじ」と町会の皆さんが準備をしてくれるお祭りやイベントを喜んでくれることが力になる。

伊興中央町会の「昼間会長」は3人目だ。初代は親戚、第四代は父親。自身は第十代目である。区外に勤める会社員が多忙だったこともあり、町会の役員になったのは20年前、50代の頃だった。支部長から始まり、各部長職、副会長を務め、会長になって1年。伊興中央町会はファミリー向けのイベントが充実している。頻度は3ヶ月に1回。盆踊り大会をはじめ、デイキャンプや餅つきなど季節ごとのイベントを楽しむことができる(当紙第5号参照)。備品として発電機や無線機、ポップコーンを作る機械もある。発電機や無線機はイベント時に使用して、いざという時に備えている。「自分の子どもの頃を思い返すと、地域の行事が印象深い。子どもの頃の楽しい思い出に地域の皆が参加しているって素晴らしいことですね。そういう子ども時代を過ごすことが地域への愛着につながるんだと思う」。

子ども時代の思い
出を
地域でつくる



Hiruma Masaki

伊興中央町会長

昼間 雅樹

昭和27年生まれ、73歳。運動が大好きな生粋のスポーツマン。子どもが生まれる時にも野球のユニホーム姿で産院に駆けつけたほどだ。他に熱中したのは、ボウリング(マイシューズとマイボールあり!)、テニス、卓球など。少年野球のコーチも務めた。現在もビーチボールバレーやソフトボールを続けている。日課は毎朝4時30分に起きてストレッチをすること。「地域の皆にいつまでも元気に活動してほしい。まずは自分が実践です」。

生まれは秋田県。奥様の実家がある縁から伊興で暮らし始めた。町会の役員になったのは22年前。青少年対策部長や副会長を務めた。「人は誰かの助けがなければ生きられない。自分の仕事忙しい時に家族を支えてくれた地域の皆さんに恩返ししたい」と思い、会長に就任して1年目。コロナ禍等で中断していた盆踊り大会を復活させた。西新井消防団第六分団部長を務めていることもあり、地域のために必要だと考える防災訓練も行うなど、積極的に事業を展開している。子どもたちの地域活動を支援する第十四地区少年団協議会の役員を務める他、自主防犯ボランティア団体「TIVOLAN(ティーボラン)」の会長として夜間パトロールをするなど伊興エリアで様々な活動に関わる。「多様な世代の人と関わる楽しさが様々な活動につながった。地元の人はもちろん、自分のように他の地域から来た人も住み良い地域にしたい」。

多様な世代の人と関わる
楽しさが活動の力



Terui Tatsumi

伊興仲町会長

照井 辰美

町会・自治会に加入する3ステップ

※ 自分のエリアの町会・自治会員をご存知の方は直接お申込みください。(都営・区営住宅は入居時にご案内します)

1 加入方法がわからない方は
下記の方法でお申込み

2 該当の町会・自治会から
連絡が来ます

3 加入!

● ネットで 足立区公式サイトへ



ページ内の
足立区オンライン
申請システムに入力

上記QRコードを読みとってください

● 郵送・ファクスで 住所、氏名、電話番号を明記し送付

郵送 〒120-8510 足立区中央本町1-17-1
地域調整課地域調整係宛て
ファクス 03-3880-5603
問合せ 足立区地域調整課 TEL 03-3880-5864



ようこそ!
地域の団結で安心を!

